

建コンきらきらプロジェクト

～一人ひとりが輝く職場環境を目指して～

私たち女性技術者委員会は



を理念として活動を行っています。

私たち女性技術者委員会の目的は、建設コンサルタント業界として、『多様な人材・働き方を増やし、誰もが働きやすい活力ある環境を業界全体で目指す』ことにあります。

女性技術者委員会では、2017年の活動開始から、労働環境の実態把握や改善に向けた取り組み・制度（産休・育休）の活用状況に関する意見交換の場の提供等、積極的に女性技術者の働き方について考えてきました。

女性技術者委員会の発足に先立ち、2016年7月には『建コンきらきらプロジェクト～一人ひとりが輝く職場環境を目指して～』を作成しました。この提言書では、女性技術者委員会発足前に開催された女性技術者意見交換会をもとに、建設コンサルタント業界の労働環境や制度等の現状や課題を整理し、その課題に対して必要な対策を検討し、女性技術者委員会としての活動方針をまとめたものです。

この度、女性技術者委員会の発足から6年を迎え、社会や人材、働き方も多様化する等、建設コンサルタント業界としての課題も少しずつ変化しています。そこで、女性技術者委員会のこれまでの活動を振り返るとともに、活動方針をアップデートすることとしました。

今後の活動に向けては、女性技術者委員会としての認知度を上げ、より良い活動となることを目指します。



一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 九州支部
総務・企画部会 女性技術者委員会

2024年6月

▶これまでの主な活動内容

現在、女性技術者委員会は年に6回程度委員会を実施し、3つのグループ（広報G、企画・イベントG、具体化G）に分かれて活動しています。



○広報G

・ニュースレターの発行

委員会活動の報告を目的として、年に3回ニュースレターを発行しています。

・マイワーク・マイライフの発行

女性技術者の働き方を紹介することを目的として、マイワーク・マイライフを発行しています。仕事内容、やりがい、趣味、好きなもの等を掲載しています。

・SNSの運営

女性技術者委員会での活動内容や建設コンサルタント業界の魅力を発信することを目的として、HP、Facebook、Instagramを運営しています。



○企画・イベントG

・技術者交流会の開催

技術者同士の交流、意見交換の場をつくることを目的として、2017年から交流会を開催しています。女性の働き方、これからの時代の働き方など様々なテーマについて、年齢、性別を問わず多数の技術者にご参加いただき、闊達な意見交換が行われています。近年はオンラインと対面のハイブリッド方式で開催しています。

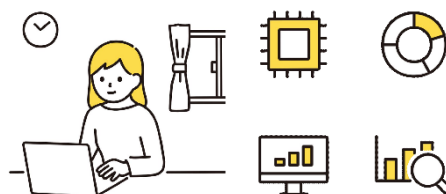


回数	開催日時	テーマ	内容
1	2017/9/22	「女性が働き続けるために」	・基調講演（九州地方整備局 原田佐良子氏） ・意見交換（ワールドカフェ）
2	2018/9/21	私らしい働き方をするために めざせ！ダイバーシティ、、、？	・ライトニングトーク「わたしの働き方」（委員6名） ・意見交換（ワークショップ）
3	2019/9/27	私たちの働き方改革 こんな会社で働きたい	・各社による好事例紹介 ・意見交換（ワークショップ）
4	2020/10/30	「これからの時代の働き方」 成功と失敗の違いはどこ!? テレワークを成功させるコツ	・基調講演（サイボウズ） ・WEB意見交換（ワークショップ）
5	2021/10/8	「私のワークライフバランス」 管理職までの道のり	・基調講演（遠賀川河川事務所長 柄沢裕子氏） ・WEB意見交換（ワークショップ）
6	2022/10/27	「十人十色の働き方」 あなたは何色を選びますか？	・ライトニングトーク「わたしの働き方」（6名） ・意見交換（ワールドカフェ）
7	2023/10/25	「STEP UP！」 女性リーダーとなるために	・基調講演（オクダホールディングス株式会社 森川春菜社長） ・意見交換（ワールドカフェ）

○具体化 G

・アンケート活動の実施

働き方に関する提言や情報配信に繋げることを目的とし、女性技術者の現状・課題、WLB（ワークライフバランス）の取り組み状況、新型コロナウイルス感染拡大に伴った各社の対応や新しい生活様式等について企業・個人を対象にアンケートを実施しました。



・他委員会、他支部との意見交換会の開催

2019年度に、中長期的な視点で職場環境の改善につながる施策を考えることを目的とし、「男女ともに働きやすい環境」をテーマにした、若手技術者委員会メンバーとの意見交換会を開催しました。



他支部の活動内容の共有や働き方に関する意見交換を行い、今後の支部活動に活かすこと・今後も継続的に交流するきっかけ作りを目的に、2021年度より他支部との交流会を開催しました。

・九州地方整備局との意見交換会への参加

2018年度、2021年度に官民女性技術者交流会に参加しました。九州管内の行政機関と民間企業等で建設事業に携わる女性技術者が集まり、「これまでの官民交流会を通じた変化」や「次世代を担う小中学生へ建設業の魅力を伝えるにはどうしたらいいか」をテーマに意見交換会が行われました。

・JOBCAFE への参加

就職活動を控えた学生に向けて建設コンサルタント業界の魅力を伝えることを目的として、建コン協会九州支部・若手技術者委員会主催のJOBCAFEに参加しました。仕事内容ややりがい、お給料事情、就職活動の体験談などを学生さんへ伝えました。

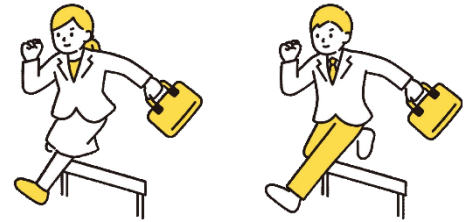
今後も、これらの活動を継続していきます。



➤ これからの活動方針

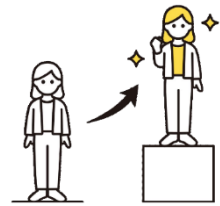
○誰もが働きやすい環境づくりに向けて

- ・男女の区別なく、育児や介護などライフイベントに関わらず、誰もが働きやすい環境づくりを目指します。
- ・女性技術者交流会での成果や、他支部との交流会、官民意見交換会などの内容を社内に情報発信することにより、社内の意識向上を図ります。
- ・職場内のコミュニケーションを深め、「お互い様」という柔らかい心をもって、育児・介護等の問題に対して職場全体で取り組み、解決できる部署づくりを目指します。
- ・ダラダラ残業の撲滅に向けて、協会としてのノー残業デーの徹底や、職場の意識改革、さらなる業務効率化に取り組みます。
- ・委員会活動や交流会等において建コン業界で働く技術者のリアルな声を聴き、情報を収集していきます。



○技術者同士の学びと交流の場について

- ・女性技術者委員会主催の技術者交流会を今後も継続して実施し、性別や年代を問わず技術者同士で意見交換や勉強できる場を設けます。
- ・他支部との意見交換会や若手技術者交流会などに今後も継続して参加し、職場環境の現状と取り組みについて収集した情報を共有します。
- ・様々な環境（年代、性別、既婚者、子育て中等）で働く技術者を対象としたアンケート調査を実施し、活用している社内制度や問題点などを公開する場を設けます。
- ・経営者及び管理職側の意見（働きやすい環境にあるか等）も収集し、経営側の考え方を知る機会をつくります。
- ・ダイバーシティ先駆者や制度活用等が進んでいる企業、女性が活躍する他業界で働いている方など、いろいろな方の話を聞ける講演会を設けます。



- ・将来誰もが直面する可能性のある「介護に関すること」、「育児に関すること」について知る・学ぶ機会を設けます。
- ・新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、拡充された制度や在宅勤務などの新しい働き方について、各社の取り組み紹介や講習会を実施して新たな知見を取り入れる場や、情報交換ができる場を設けます。

○建設コンサルタント業界の魅力発信について

- ・今後もニュースレターを作成し、仕事内容ややりがい等、リアルな技術者の働き方を紹介していきます。
- ・JOBCAFEのような就活イベントに参加し、就職活動中の学生を対象に、建設コンサルタントが魅力ある職業であることをアピールします。
- ・SNSを利用して委員会活動内容や、交流会の内容、さらにはイベントの準備風景などを発信していきます。

